



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本ヒューム株式会社

コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野村 静夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石井 孝雅

TEL 03-3433-4111

四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	7,758	△11.6	483	△36.8	881	△17.5	770	△4.1
26年3月期第1四半期	8,775	40.0	765	166.7	1,069	174.7	803	236.5

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 920百万円 (33.2%) 26年3月期第1四半期 691百万円 (325.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	29.08	—
26年3月期第1四半期	30.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	41,999	25,980	61.5
26年3月期	42,571	25,382	59.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 25,817百万円 26年3月期 25,222百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	12.00	12.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	△3.6	630	△54.5	1,150	△43.4	1,000	△33.2	37.75
通期	37,000	3.8	1,750	△17.9	2,350	△18.3	1,750	△8.1	66.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	29,347,500 株	26年3月期	29,347,500 株
27年3月期1Q	2,860,943 株	26年3月期	2,860,181 株
27年3月期1Q	26,486,965 株	26年3月期1Q	26,493,242 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用情勢が改善していることから、緩やかな回復傾向が続きました。

当社関連のコンクリート製品業界における需要は、ヒューム管、パイル製品共に前年同期を下回る水準で推移しました。

このような状況下で当社グループは、最終年度となる中期経営計画『All Japan-90』の基本方針である安定的利益と持続的成長の確保に向けて鋭意取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は、前第1四半期連結累計期間と比べ1.0%増加の88億55百万円、売上高は前第1四半期連結累計期間と比べ11.6%減少の77億58百万円となりました。

損益につきましては、売上の減少、販売費及び一般管理費の増加等により、営業利益は前第1四半期連結累計期間と比べ36.8%減少の4億83百万円、経常利益は前第1四半期連結累計期間と比べ17.5%減少の8億81百万円、四半期純利益は前第1四半期連結累計期間と比べ4.1%減少の7億70百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①コンクリート製品事業

当第1四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の受注高は、前第1四半期連結累計期間と比べ2.3%減少の58億6百万円、売上高は、主力のパイル製品のほか、プレキャスト製品の売上が減少したこと等により、前第1四半期連結累計期間と比べ20.0%減少の46億42百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第1四半期連結累計期間と比べ77.2%減少の1億9百万円となりました。

総売上高構成比は59.8%であります。

②工事業業

当第1四半期連結累計期間における工事業業の受注高は、前第1四半期連結累計期間と比べ8.7%増加の30億3百万円、売上高は、下水道関連工事が増加したことにより、前第1四半期連結累計期間と比べ7.6%増加の27億68百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第1四半期連結累計期間と比べ71.1%増加の2億69百万円となりました。

総売上高構成比は35.7%であります。

③不動産開発事業

当第1四半期連結累計期間における不動産開発事業の売上高は、賃貸用不動産収入が減少したことにより、前第1四半期連結累計期間と比べ7.4%減少の2億65百万円、セグメント利益（営業利益）は、前第1四半期連結累計期間と比べ3.9%減少の1億7百万円となりました。

総売上高構成比は3.4%であります。

④その他

当第1四半期連結累計期間におけるその他の受注高は、前第1四半期連結累計期間と比べ25.9%減少の44百万円、売上高は、下水道関連工事用機材レンタル料収入が減少したことにより、前第1四半期連結累計期間と比べ24.5%減少の82百万円、セグメント損失（営業損失）は、2百万円となりました。

総売上高構成比は1.1%であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ5億71百万円減少し、419億99百万円となりました。これは、流動資産において現金及び預金が9億11百万円、商品及び製品が2億55百万円、固定資産において投資有価証券が5億46百万円、それぞれ増加した一方で、流動資産において受取手形及び売掛金が21億80百万円減少したこと等によるものであります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ11億70百万円減少し、160億18百万円となりました。これは、流動負債において支払手形及び買掛金が4億33百万円、未払法人税等が3億69百万円、賞与引当金が1億70百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比べ5億98百万円増加し、259億80百万円となりました。これは、利益剰余金が4億48百万円、その他有価証券評価差額金が1億25百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績見通しにつきましては、最近の業績動向を踏まえ、第2四半期連結累計期間並びに通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法につき期間定額基準を継続適用するとともに、割引率の決定方法につき割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付債務のデュレーションを基礎に決定する方法(退職給付債務のデュレーションに対応するスポットレートを単一の加重平均割引率とする方法)に変更いたしました。

当該変更による損益等への影響はございません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,269,862	10,181,800
受取手形及び売掛金	11,906,277	9,725,899
商品及び製品	1,684,227	1,939,297
原材料及び貯蔵品	438,616	435,309
その他	888,447	740,543
貸倒引当金	△13,989	△9,816
流動資産合計	24,173,440	23,013,034
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,118,177	3,068,769
土地	3,623,006	3,623,070
その他(純額)	1,082,307	1,166,498
有形固定資産合計	7,823,491	7,858,338
無形固定資産	68,160	61,935
投資その他の資産		
投資有価証券	10,262,717	10,809,566
その他	624,681	636,271
貸倒引当金	△380,946	△379,298
投資その他の資産合計	10,506,451	11,066,539
固定資産合計	18,398,103	18,986,812
資産合計	42,571,544	41,999,846
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,500,756	9,067,695
短期借入金	1,594,537	1,526,458
未払法人税等	509,483	140,227
賞与引当金	170,446	—
その他	1,640,966	1,457,327
流動負債合計	13,416,190	12,191,707
固定負債		
役員退職慰労引当金	57,697	50,767
環境対策引当金	22,918	22,918
退職給付に係る負債	1,985,196	1,978,630
その他	1,706,899	1,774,865
固定負債合計	3,772,712	3,827,182
負債合計	17,188,902	16,018,890

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,749,738	4,749,738
利益剰余金	14,691,769	15,139,987
自己株式	△718,938	△719,455
株主資本合計	23,973,970	24,421,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,091,585	1,216,791
為替換算調整勘定	309,171	328,080
退職給付に係る調整累計額	△152,491	△149,342
その他の包括利益累計額合計	1,248,266	1,395,529
少数株主持分	160,405	163,756
純資産合計	25,382,642	25,980,956
負債純資産合計	42,571,544	41,999,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	8,775,037	7,758,486
売上原価	7,102,848	6,290,765
売上総利益	1,672,188	1,467,720
販売費及び一般管理費	906,967	983,901
営業利益	765,221	483,819
営業外収益		
受取利息	165	385
受取配当金	49,421	54,195
持分法による投資利益	11,872	349,712
為替差益	228,760	—
その他	33,810	49,067
営業外収益合計	324,030	453,360
営業外費用		
支払利息	8,094	8,686
為替差損	—	30,668
その他	11,847	15,982
営業外費用合計	19,941	55,337
経常利益	1,069,309	881,842
特別利益		
固定資産売却益	—	209
受取保険金	35,136	128,110
その他	1,269	—
特別利益合計	36,406	128,320
特別損失		
固定資産除却損	770	19,331
その他	—	1,095
特別損失合計	770	20,427
税金等調整前四半期純利益	1,104,946	989,735
法人税、住民税及び事業税	201,246	129,603
法人税等調整額	100,259	86,465
法人税等合計	301,506	216,069
少数株主損益調整前四半期純利益	803,439	773,666
少数株主利益	392	3,351
四半期純利益	803,047	770,315

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	803,439	773,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,685	123,132
為替換算調整勘定	△190,650	18,909
退職給付に係る調整額	—	4,380
持分法適用会社に対する持分相当額	14,037	841
その他の包括利益合計	△111,928	147,263
四半期包括利益	691,511	920,929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	691,118	917,578
少数株主に係る四半期包括利益	392	3,351

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンクリ ート製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,805,931	2,573,828	286,460	8,666,220	108,817	8,775,037	—	8,775,037
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,648	—	7,628	12,276	4	12,280	△12,280	—
計	5,810,580	2,573,828	294,088	8,678,496	108,821	8,787,318	△12,280	8,775,037
セグメント利益	479,784	157,475	112,011	749,271	15,949	765,221	—	765,221

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンクリ ート製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,642,101	2,768,954	265,244	7,676,300	82,185	7,758,486	—	7,758,486
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,286	210	7,005	11,502	—	11,502	△11,502	—
計	4,646,387	2,769,164	272,250	7,687,802	82,185	7,769,988	△11,502	7,758,486
セグメント利益 又は損失(△)	109,159	269,406	107,683	486,249	△2,430	483,819	—	483,819

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。